

平成29年4月13日
雇用経済部国際戦略課

伊勢志摩サミット記念館について

1 記念館の名称等について

3月28日、志摩市議会において、「伊勢志摩サミット記念館の設置及び管理に関する条例」が可決・成立したことから、以下のとおり確定しました。

記念館名称：伊勢志摩サミット記念館

※愛称は最終審査を終了。4月26日知事定例会見で発表予定。

休館日：原則年中無休

開館時間：午前9時から午後5時まで

入館料：無料

2 記念館のレイアウト

別紙のとおり。

3 記念館のオープン日

平成29年5月26日（金）

4 内覧会及び記念式典の実施

内覧会及びオープニング記念式典を以下のとおり実施する予定です。

（1）内覧会

5月22日（月）：マスコミ、県議会議員、県選出国会議員、近鉄、
県内29市町、伊勢志摩サミット三重県民会議構成団体、
市議会議員（23日は全員協議会があるため）

5月23日（火）：地元市民等（※詳細は志摩市と調整中）

（2）オープニング記念式典

実施日時：5月26日（金）13時～

参加者：知事、近鉄、外務省、志摩市長、県議会議長、志摩市議会議長、

地元をはじめとする子ども（引率の教員、親を含む）等

内 容：
・挨拶、愛称の表彰式、テープカット
・2階記念館館内の案内（招待の子どもへの知事による説明）
・ロータリーでのモニュメントの除幕式
・神宮スギの定植式

備 考：記念式典終了後、一般来館者の入場を開始

5 記念館オリジナルグッズ

以下のオリジナルグッズを販売する予定です。

グッズは、記念館で見本展示し、販売は記念館と一体的に運営する喫茶コーナーで行います（1階のファミリーマートでも販売）。

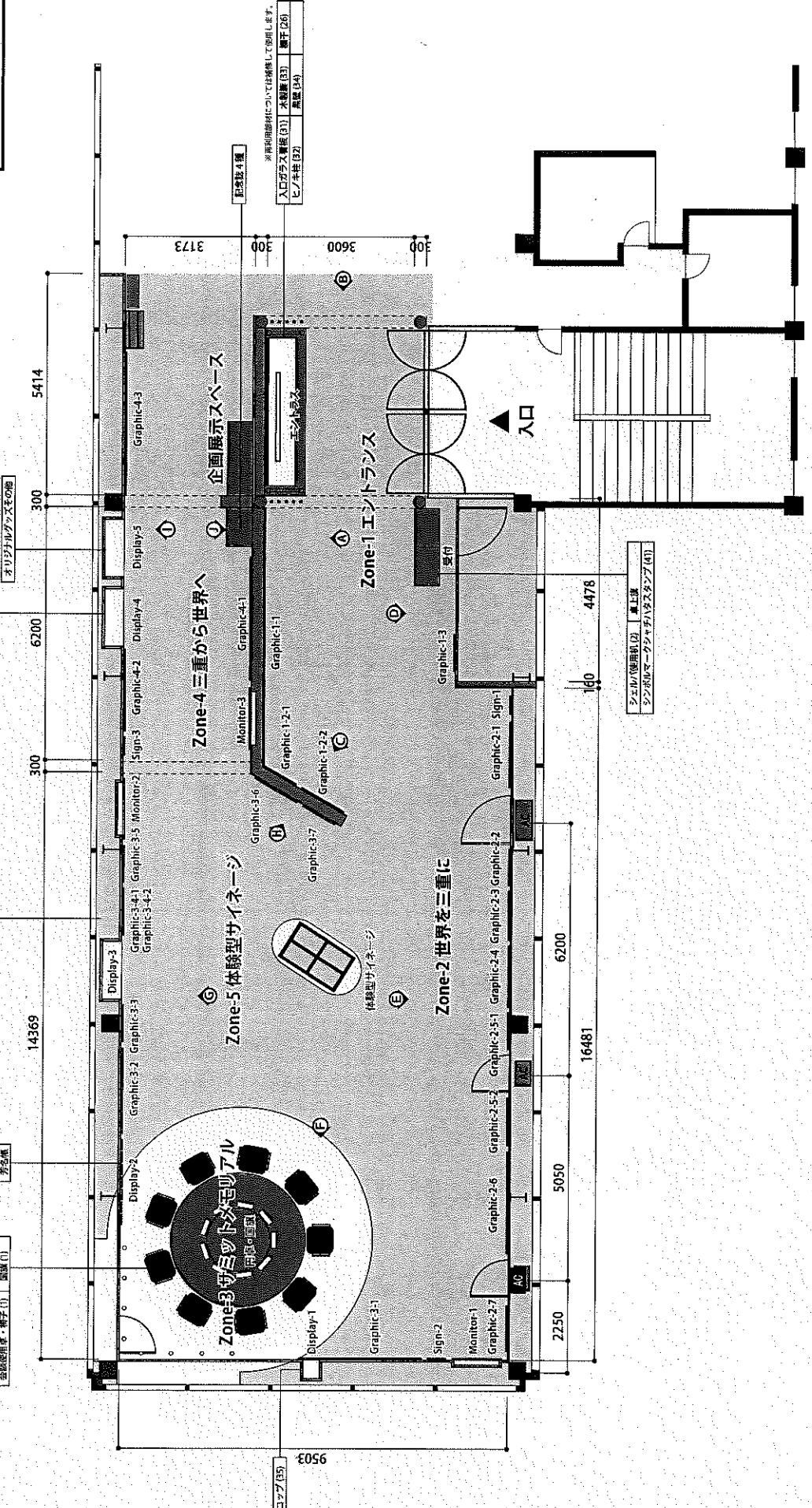
- ・ポストカード：志摩観光ホテル屋上庭園でのG7首脳の集合写真
- ・クリアファイル：①志摩観光ホテルで円卓を囲む写真
②賢島空撮写真
- ・ポチ袋：県民会議第3弾ポスター（伊勢海老）

取扱注意

箱体(5) もちでなバング(58) 黒色合板(4) カップルソーザー(17) コアラッソの魔術師(19)
 ラベルビン 外装板サミットバグ(67) メッセージカード(6) 文庫企画制作ホール(18) 面トレイ(20)
 ホルダーボード ブラックボートバグ(6) 異なる魔術師(21) 乌エカルムメッセージ(23)

会場用草・子(1) 高床(1) フラット リジナルラックスその他

会場用草・子(1) 高床(1)



伊勢志摩サミット記念館（仮称）について

1 設置目的

伊勢志摩サミット開催を記念し、サミットの概要や使用された調度品・県産材等の紹介を行うことなどにより、サミットのレガシー（資産）を次世代に引き継ぐ場として、伊勢志摩サミット記念館（仮称）（以下「記念館」という。）を設置します。

2 設置場所

賢島駅 2階（約 295.7 m² 別紙1－2参照）

3 オープン時期

平成 29 年 5 月下旬（予定）

4 基本機能

伊勢志摩サミットの概要を写真、映像、現物等で展示するとともに、賢島を起点とした周遊観光のための情報発信機能や次世代を担う子どもたちの学びの場を創出する機能を有するものとします。

また、来訪者に飲食及び物販を記念館や記念館と一緒に整備する喫茶スペースで提供することにより駅及び記念館利用者の利便性を満たす空間を創出します。

5 記念館の整備及び運営

（1）記念館の整備

記念館の設置に係る整備（賢島駅 2階改修工事及び内装・展示設営等）は、伊勢志摩サミット三重県民会議（以下「県民会議」という。）が実施し、その費用は県民会議が負担します。

（2）記念館の運営

記念館の運営は、志摩市が実施し、その費用は志摩市が負担します。

運営に当たっては、賢島駅 2階の記念館設置箇所を近鉄（以下、近鉄グループホールディングス株式会社、近畿日本鉄道株式会社等、近鉄グループ企業について、いずれもすべて「近鉄」と表記。）から志摩市が借り受けます。

記念館の休館日、開館時間及び入館料については、以下①～③のとおり準備を進めており、志摩市の「伊勢志摩サミット記念館の設置及び管理に関する条例」案の成立を以って正式に決定する予定です。

①休館日

原則年中無休

②開館時間

午前 9 時から午後 5 時まで

③入館料

無料

6 記念館の概要（案）

（1）展示内容

サミット当日の雰囲気を肌で感じていただくため、サミットで実際に使用した円卓や贈呈品等を展示するとともに、国際メディアセンター・アネックスで使用された部材（檜柱、木製簾、木製黒壁）を記念館において使用します。

また、リピーターの確保を図るため、企画展示も行います。

（展示例）

- ①誘致活動に関する写真パネル展示
- ②誘致決定時の写真パネル展示
- ③首脳等身大記念写真等パネル展示
- ④首脳会議用円卓・椅子の実物展示
- ⑤公式記録の展示（写真パネル、動画）
- ⑥観光情報の発信
- ⑦首脳等への贈呈品等の実物展示
(カップ&ソーサー、文箱&真珠付ボールペン、コアウッドの置時計等)
- ⑧サミットで使用された食材等の写真パネル展示
- ⑨県民によるおもてなしの様子の写真パネル展示

（2）体験型展示の充実

子どもたちにとって記念館が学習機会の場として魅力的なものとなるように、例えば、首脳会議用円卓・椅子に触れていただきサミットの雰囲気を体感していくなど、体験型要素を取り入れた展示の充実を図ります。

（3）飲食・物販

県民会議、近鉄、志摩市の三者間でその具体的な運営方法等について調整中です（飲食については近鉄に担っていただくこととしています）。

7 設置期間等

（1）設置期間

日本における次期サミットの開催年まで設置することとし、その後の対応については当該設置期間の終了までの間に、県民会議、近鉄、志摩市の三者間で利用状況等を勘案し決定することとします。

（2）県民会議資産の承継

県民会議の資産は、県民会議解散時に三重県に引き継ぐことを検討しています。その場合、記念館閉館時における賢島駅2階の原状回復義務もあわせて三重県に引き継がれることになるため、議決いただることが必要と考えています。

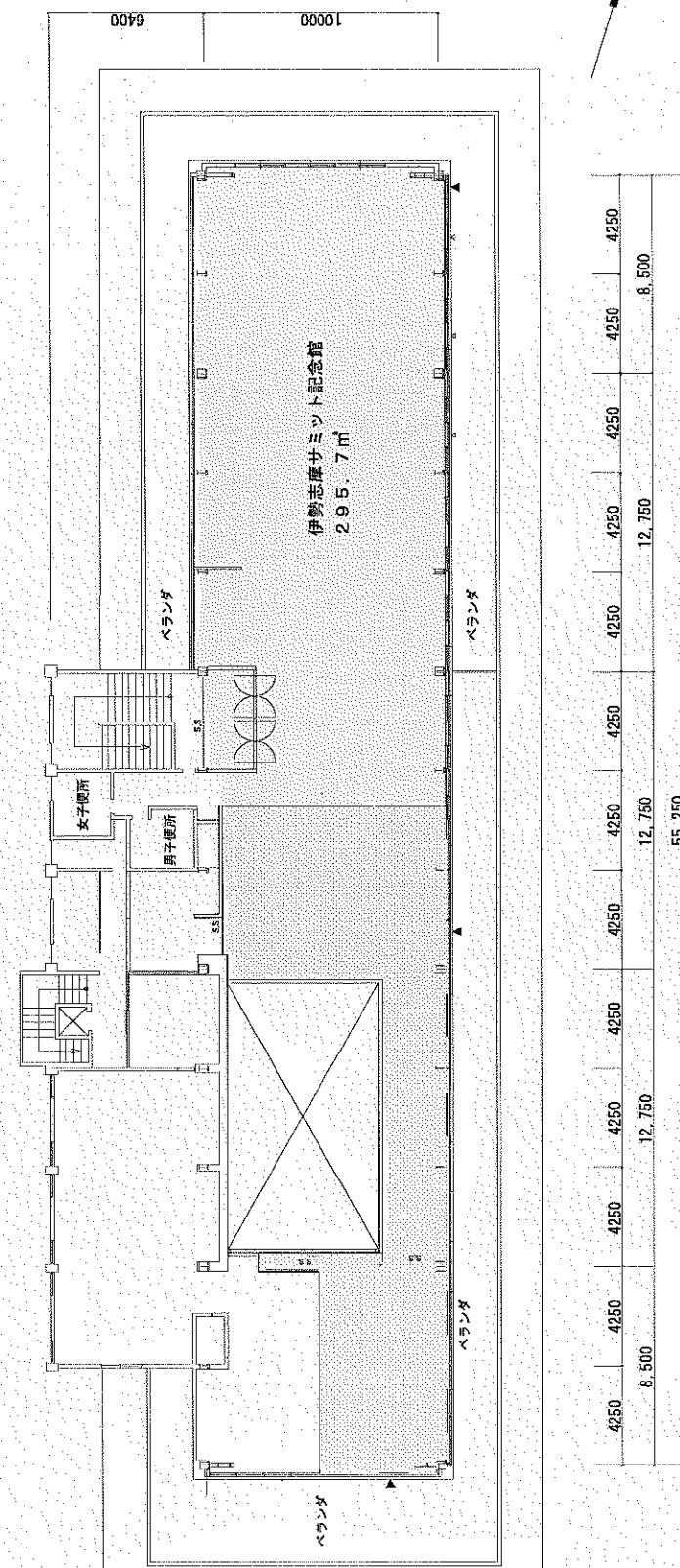
8 階段昇降機の設置について

記念館へのエレベータの設置について、県民会議、近鉄、志摩市の三者間で検討を行ってきましたが、設置には賢島駅の大規模改修工事が必要であること等から、階段昇降機（車椅子ごと階段昇降可能なタイプ）を設置することとしています（オープン後、年内に設置見込）。

9 今後のスケジュール（予定）

- ・3月下旬：内装・展示案検討終了、賢島駅2階改修工事完了
- ・4月上旬：内装・展示設営着手
- ・5月下旬：内装・展示設営完了、記念館オープン

別紙1-2



宮島駅2階